

公表

事業所における自己評価総括表（療養通所）

○事業所名	療養通所マザー デイサービスにじ		
○保護者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2025年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケアの必要な重症心身障がい者に対する健康維持 事業所内の訪問看護師やセラピストとの情報共有	看護師の配置を多くし手厚く医療ケアなど実施できている 所内のSNSなどを利用し、訪問時や通所時の様子を共有化している 介護福祉士・看護師・セラピストそれぞれの立場の専門性をお互いに学び合う	訪問看護・訪問リハビリと通所の職員間での支援会議により共通した支援の取り組み 研修参加で直接支援にとどまらず、地域支援や国、県の動き等への関心を広げていくために研修や資料などによる学びを深めていく
2	入浴支援が可能 入浴することで心身のリラクセスに繋がっている 家庭での入浴支援の困難が生じているケースも多いため、利用開始時にアセスメントしながら問題解決に努めている	ご本人の状況を訪問看護と共有しながら、日々の状態像を把握する	毎回の入浴支援ができない場合、家庭内での環境調整ができるか（住宅改修など）や、別の方法での支援を支援チームとして相談支援員等とも協力し協議する
3	身近な小さな体験の継続 （散歩・地域の色々な場所へ行く・地域イベント参加・子ども利用者とのふれあいなど） セラピストの介入によりひとつひとつの活動の幅が広がる	戸外に出たり他者とのふれあいを通じて五感の刺激に繋がったりゆっくり過ごす時間を作るなど、生活のメリハリを感じられるよう意識している 異年代の方々とふれあう事で家族以外との人間関係の構築を目指す	当面左記を継続

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	車椅子が大きく保管場所や送迎車などの物理的環境としてやや手狭になっている	全員が車椅子等の媒体を利用しているため、そのスペースが不十分	新館が完成する予定
2		利用者の状態像により支援者の数が絶対数多く必要で、マンパワー不足もある	事業所内のみでの対応ではなく、法人全体としての行事の一環として取り組んでいく方向で検討
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（療養通所）

事業所名 療養通所マザー デイサービスにじ

公表日 2026年1月31日

利用者数 2025年12月31日

回収数 5

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 介護保険制度で利用できるサービスについての職員の説明はわかりやすい	4	1	0	0		
	2 デイサービスの利用料金についての職員の説明はわかりやすい	4	1	0	0		
	3 サービス計画を立てる際、職員はご本人やご家族等から日時や内容の希望、生活ぶりなどをよく聞いている	4	1	0	0	こちらの希望に沿っていただき助かっています	できる限りご希望に沿うよう今後も努力いたします
	4 サービス内容が書かれた計画書を渡されるとき、職員から十分な説明がある	4	1	0	0		
適切な 支援の 提供	5 職員は、送迎の際に、ご本人の身体状況や体調に気を付けながら安全運転をしている	5	0	0	0		
	6 事業所での食事・経管栄養・水分等はご本人の状態に合わせて提供されている	5	0	0	0	きめ細かく体調に合わせて対処して頂いています	ご本人様の状態を常に考え、ご家族様にもお伝えするようしております
	7 事業所は、その日の様子や体調をご家族に連絡している	5	0	0	0	詳しく話して下さり皆様温かく接して下さるのが分かります	ご様子や関わりを丁寧にお伝えするようしております
	8 事業所で行われているレクリエーションやリハビリ・介護予防等、満足している	5	0	0	0	行事や色々なレクリエーションで自宅では経験できないことをやって頂き、デイでリハビリをして頂けて本当に嬉しく思います	これからも楽しい企画を考えていこうと思っております
	9 職員は笑顔で挨拶している	5	0	0	0	いつも笑顔でホッと安心して頂いています	ありがとうございます
	10 職員は言葉遣いが丁寧で身だしなみも整っている	5	0	0	0		
	11 職員は、ご本人が嫌な思いや恥ずかしい思いをしないよう対応している	5	0	0	0	障がい者としてでなく1人の人として人格を大切に關わって頂き感謝しています	ご本人の想いを何一つ大切に对应させて頂いております
	12 職員は、声掛けなどをしてご本人の意思を確認してから介護している	5	0	0	0	言葉で伝えられない主人の上場や様子を汲み取って頂きうれしく思っています	職員一人一人がご本人の意思を大切に關わらせて頂いております
	13 事業所は、ご本人の状態により、日時やサービス内容を変更しなくてはならなくなった時に、柔軟に対応している	4	0	0	1	・まだ変更の場にならなかったことがない ・祝日の振替、仕事の休みの金曜日など調整して下さりとても助かっています	ご希望に沿えないこともありますが、柔軟に対応するよう努力しております
満足 度	14 事業所の設備や備品は、安全で使いやすい	2	0	0	3	・見学したことがないのでわからない ・安全に配慮して頂いていると思います (見学したことがないので分からないとさせていただきますが)	引き続き安全に留意していきます
	15 サービス内容が書かれた計画書は、必要に応じて変更されている	5	0	0	0		
	16 事業所は、要望や苦情などに対して直ぐに対応している	5	0	0	0		
	17 サービスを利用した事で、ご本人の生活に良い変化がある	5	0	0	0	・楽しいと言ってます ・少し張りが出てきました ・家ではできない刺激や私以外の沢山の関わりで主人も楽しみにしていると思えます	ご利用される時間はとても短いですが、より多くの関わりができるよう今後も大切にしたいと思えます
	18 こどもとの過ごしをされる事で、何か気がかりな事がある	1	0	3	1	お子さんと関われること、主人は嬉しいと思えます	ありがとうございます。いつもあたたかな表情で見守って頂き感謝しております

19	サービスを利用した事で、ご本人の身体の状況は現状維持または機能の低下が抑えられている	4	1	0	0	看護のプロの方々にケアしていただくことで学び自宅での介護も又リハビリしていただくことで機能もより良いものになっています	ありがとうございます いつでもご相談ください
20	サービスの内容は支払っている料金に見合っている	4	1	0	0	とても	ありがとうございます
21	これからも現在の事業所を利用していきたい	5	0	0	0	今後とも是非宜しくお願い致します	ありがとうございます

公表

事業所における自己評価結果（療養通所）

事業所名	療養通所マザー デイサービスにじ					公表日	2026年1月31日	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点	
基本的事項	1	利用申込者または家族に対し重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなど、わかりやすい説明に配慮していますか	12	0	0	5	利用者・ご家族に分かりやすく説明できるよう資料を活用している	
	2	利用申込者の利用決定の判断に役立つよう、サービス体験利用ができますか	14	1	1	1	随時対応している	
	3	利用者との契約は契約書を取り交わしていますか	17	0	0	0	契約書と共に十分な説明を心掛けている	
	4	利用者からの契約を解除する為の手続きが契約書等に規定されていますか	11	0	0	6	重要事項説明書に明記している	
	5	利用者または事業者から契約を解除することができる事由を定めていますか	10	1	0	6	重要事項説明書に明記している	
	6	利用終了に際して、必要な情報提供やアドバイスを利用者・家族にわかりやすく説明していますか	14	0	0	3	情報の提供など丁寧な説明を心掛けている	
	7	利用者・家族の苦情を受け付ける窓口があり、速やかに対応するシステムはありますか	14	1	0	2	受付窓口を明確にし速やかな対応と改善策の検討・実施に努め利用者に説明している	
	8	利用者に関する情報を、適切に記録していますか	16	0	0	1	日々の記録をICTを活用し多職種で連携している	
	9	利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切な記録を保管していますか	16	0	0	1	書庫での保管を徹底している	
	10	利用者の人権への配慮を行っていますか	17	0	0	0	カーテンで個別空間を確保できるようにしている。また、ご利用者との会話を大切にしている	
	11	認知症に対する正しい理解に基づいてサービスを提供していますか	16	0	0	1	毎年、職員研修を市理解を深め実践できるように努力している	
事業の管理・運営	12	事業者の理念や方針を理解していますか	17	0	0	0	入職時や職員研修の際に説明をしている	
	13	事業の理念・方針に基づいた事業の達成目標・計画（中・長期）を理解していますか	14	0	0	3	年度毎に職員から意見を集め事業所の課題や改善点を整理している	
	14	当該事業の予算・決算が適正に策定・公開されている事を確認していますか	8	1	1	7	所内・HPでの公開と運営推進会議にて報告している	
	15	職員の人権管理が適正に行われていると思いますか	14	2	0	1	職員のメンタルヘルスに配慮し定期的な面談を実施している	
	16	非常勤職員の処遇が適切に行われていると思いますか	15	1	0	1	情報の共有はICTの活用により適切に行なわれている	金属年数などに応じた手当の仕組みが課題
	17	職員研修について、研修体制が整備され、研修を計画的かつ定期的に行われていますか	17	0	0	0	計画的な件数を実施している	
	18	職員の調査研修の指導や研修発表が推進されていますか	6	5	0	6	車内全体研修を毎年行ない発表する機会を設けている	
	19	専門資格取得を積極的に動いていますか	7	5	1	4		キャリアパス要件などに明記し個々の目標設定につなげるため検討中
	20	ボランティアや地域住民を受け入れる機会が作られていますか	11	2	2	2	ボランティア（地域の方）にお手伝い頂いている	
	21	通所介護計画の作成に当たっては、利用者を事前に訪問し、本人や家族のニーズ・生活環境等を文中に把握していますか	16	0	0	1	事前に訪問し丁寧な聞き取りを心掛け、ご本人・家族のニーズの把握に努めている	
	22	通所介護計画を作成する際に、必要に応じ各種専門職の参加を得て行っていますか	15	1	0	1	必要に応じた相談・助言を得ている	

サービスの提供体制	23	家族に対する支援体制ができていますか	15	1	0	1	相談を随時受付、主治医や他事業と連携し対応している	より分かりやすい表現に適宜修正し職員間で共有を深めるよう改善をしている
	24	サービスに関するマニュアル等を用意し、職員に徹底していますか	11	2	2	2	マニュアルを整備し改訂を適宜行なっている。また、手順が細分化したマニュアルを作成し共通認識で対応できる体勢作りを整えて	
	25	定期的または必要に応じて、ケアカンファレンスを行っていますか	14	1	0	2	ケアカンファレンスを行ない、よりよいサービスの提供に繋げる努力をしている	
	26	利用者等から収集した情報をよりよいサービスに結びつけるための工夫を行っていますか	15	0	0	2	職員間で外欄を考え共有し、実践・検討を行なっている	
	27	感染予防のための必要な対策を講じていますか	17	0	0	0	標準予防策の実践と消毒や換気を実施している。また、BCPを策定しシミュレーションを行なっている	
	28	感染者に対して適切な対応がなされていますか	15	1	0	1	マニュアルによる感染症対策を行なっている	
	サービスの提供内容	29	送迎時における対応が適切に行われていますか	17	0	0	0	安全走行・車内消毒を徹底し移動中の変化を観察し緊急時の対応に備えている
30		意欲的に取り組めるプログラムが用意されていますか	10	4	2	1	季節感を大切にしている	個別に対応できるプログラムが少ないため考える必要がある
31		利用者の身だしなみや清潔保持が適切に行われていますか	17	0	0	0	ご本人の意向や習慣を尊重しつつ体調に合わせた支援をしている	
32		心神状況の状態に合わせた送迎方法が提供されていますか	16	0	0	1	送迎時も体調の変化に留意し、ご家族に様子を丁寧に伝えている	
33		利用者の身体的・精神的能力・性別・嗜好を考慮したレクリエーションプログラムがありますか	9	5	2	1		利用者の身体機能の差が大きく、参加しやすい内容の工夫が課題
34		機能回復に向けた援助が適切に行われていますか	12	4	0	1	その日の状態に合わせた無理のない機能訓練を実施している	
35		利用者個々に、食事の支援が適切に行われていますか	17	0	0	0	個々の施行やペース・食形態に合わせた支援を心掛けている	
36		入浴の支援が適切に行われていますか	16	0	0	1	その日の状態に合わせた入浴支援を行ない状態の変化の早期発見と情報の共有に努めている	介助する職員の育成と腰痛などの予防のため支援方法の検討が必要
37		利用者の状態に合わせた排泄の支援が適切に行われていますか	16	0	0	1	状態に合わせた方法での支援を安全に配慮し実施している	
38		個々にあった整容が行われていますか	16	0	0	1	整容に様子や変化を家族へ情報共有をしている	
39		プライバシーは守られていますか	16	1	0	0	個々のベッドにカーテンがありプライバシー保護に努めている	
40		利用者とのコミュニケーションが円滑に保たれていますか	17	0	0	0	利用者の表情や反応を丁寧に観察し安心して過ごせる環境づくりに努めている	
41		認知症高齢者が落ち着いて利用できる環境に配慮していますか	16	1	0	0	ご本人のペースに合わせた声掛けや環境づくりを行なっている	
42		問題行動とされる行動の観察と原因の分析を行い、適切な対応が行われていますか	16	0	0	1	職員間で情報の共有をし対応方法を検討している	
43		抑制や拘束が行われないようにしていますか	15	2	0	0	利用者の尊厳を守りながら必要最小限の介助で安全を確保している	安全に配慮しつつ常に意識し考えられるように職員研修の継続が必要
44		利用者がくつろげ、楽しめる環境に配慮していますか	16	0	0	1	プライバシーに配慮し休憩や対話ができる環境に努めている	マンネリ化しない工夫を継続して考える必要がある
45		利用者の体調や健康状態に気を配り、健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか	17	0	0	0	体調変化の早期発見や家族・主治医との連携に努めている	口腔・栄養など支援するための研修機会が不足している
46		健康上の必要から食事に配慮が必要な人に対して、適切な食事が提供されていますか	15	1	0	1	食事の形態や水分の性状にも配慮している	